

伊佐市

Isa

大口市と菱刈町の合併で2008年に発足。鹿児島県北部に位置し、内陸部の盆地であることから寒暖の差が激しい。冬は北日本と同等の冷え込みを記録します。そんな気候条件と川内川の豊富な水量を背景に県内屈指の米の産地となっています。また、幅の広さ日本一の曾木の滝は景勝地として有名です。



伊佐 | Isa

自然豊かな山に囲まれた田園地帯で、鹿児島県の米どころとして知られています。黒豚の産地でもあります。

連れて
行きたい
スポット

曾木の滝

滝幅は日本一の210m、高さは12m。曾木の滝公園内にある曾木の滝は、「東洋のナイアガラ」とも呼ばれる巨大な滝です。遊歩道があり、滝のすぐそばまで行くことができます。そのスケールは圧巻。次から次へと流れてくる豊富な水の音が一帯に響き渡ります。自然のエネルギーの大きさを存分に体感することができる場所です。米どころ伊佐。おいしいお米作りに欠かせない美しい水がここにはあります。



体験
内容

農作業体験

土づくり、種まき、間引き、摘果、草取り、収穫、出荷など。

時期によって作物や作業内容が変わります。

※主な作物：米、果樹、家庭菜園



体験1

田植え作業を体験してもらいました。お父さんが機械操作の手ほどきをしています。なかなか飲み込みが早い様子。「(次の田んぼの作業は任せてみようか・・・)」。父と息子の風景です。



体験2

ぶどうの枝の剪定作業を手伝ってもらいました。剪定し、芽の数を調整することで、ぶどうの健やかな成長を助けます。「ここから芽が出て、ぶどうができるのよ」。おいしいぶどうづくりはいつもここから。



体験3

九州南部の郷土の味、あくまきづくりを体験してもらいました。餅米を竹の皮で包んで、3~4時間灰汁で炊きます。先祖代々伝わるばあちゃんの味。5月の田舎の風景です。



大口元気こころ館

住所：〒895-2511 鹿児島県伊佐市大口里3054-1

電話：0995-23-2361

●トイレあり ●雨天対応可 ●バス駐車可



集合場所
までの
移動時間
(車)

鹿児島空港から40分

鹿児島中央駅から70分

知覧特攻平和会館から110分

指宿市から110分



産業

ブランド米の"伊佐米"、金山ネギ、カボチャ、自然薯などが特産品。また、鹿児島県内有数の黒豚の産地です。操業中の金鉱山では世界一の含有量を誇る菱刈鉱山もあります。

歴史

明治時代に建造された曾木発電所の遺構がダム湖の中に残っている。水位が下がる6月~9月ごろに、中世ヨーロッパ風の建物が顔を出す。稼働当時は日本で最大の発電量を誇った。

自然

曾木の滝は幅210mと大迫力。そのスケールの大きさから「東洋のナイアガラ」とも呼ばれています。ほかに奥十曾溪谷や湯之尾滝など、溪流で自然を満喫できます。

伊佐市って
どんなところ?

さつま町

Satsuma

北薩摩の山間にある町で、宮之城町・薩摩町・鶴田町の合併により2005年に発足しました。周囲を山に囲まれた盆地状の地形に田園と山林が広がり、山村の暮らしを味わえます。竹林面積は日本一を誇り、タケノコや竹製品も名物となっています。タケノコ掘りを体験できる農園もあります。



さつま | Satsuma

雄大な紫尾山麓と、豊かな恵みをもたらす自然と共に暮らしています。

連れて
行きたい
スポット

ホタル鑑賞(川内川)

さつま町では毎年5月になると町内のいたるところでホタルを観ることができます。その中でも特によくホタルを観ることができる場所が、町の中心を流れる川内川です。たくさんホタルが緑色の光を放ちながらふわりふわりと宙を舞います。写真はホタル舟です。舟の上からホタルを鑑賞することができます。ホタル舞う川内川。さつま町5月の風物詩です。



体験
内容

農作業体験

土づくり、種まき、間引き、摘果、草取り、収穫、出荷など。

時期によって作物や作業内容が変わります。

※主な作物：米、タケノコ、家庭菜園



体験1

タケノコ掘りをしました。タケノコを傷付けないように鎌を使ってタケノコの周りを掘って収穫します。「全然気が付かなかった・・・」。若いタケノコを見つけるのは至難の業。眼を見開いて土の盛り上がりを探しましょう。



体験2

薩摩西郷梅の加工体験をしてもらいました。塩漬けにした梅を天日干しする行程。梅を重ならないように並べます。梅はさつま町の特産品で、薩摩西郷梅は全国的にも有名な高級梅なんです。



体験3

竹細工づくりを体験してもらいました。さつま町は竹の一大産地。かぐや姫をモチーフにしたまちおこしもなっています。竹を使って器などを作りました。晩御飯は自分で作ったお箸と器でいただきます。



北薩広域公園

住所：〒895-1811 鹿児島県薩摩郡さつま町虎居5470

電話：0996-21-3939

●トイレあり ●雨天対応可 ●バス駐車可



集合場所
までの
移動時間
(車)

鹿児島空港から50分

鹿児島中央駅から60分

知覧特攻平和会館から110分

指宿市から110分



産業

タケノコや梅が特産。ほかに米、野菜類、果樹類、茶、黒牛などが生産されています。伝統工芸品の薩摩切子を手がける工房もあり、ガラス工芸の体験も可能です。

歴史

戦国末期に領主となった島津歳久(島津貴久の三男)に関するものなど、史跡も多数残っています。昭和33年まで操業していた永野金山の遺構も見ることができます。

自然

標高1067mの紫尾山は車で頂上まで登れます。北薩広域公園や観音滝公園といった自然公園も多数。キャンプ場もよく整備されています。町内には温泉も多い。

さつま町って
どんなところ?